

## DSブランド新時代を切り拓く「DS 7 CROSSBACK」発売

高らかにフレンチラグジュアリーカーの復活を謳うフラッグシップSUV



プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社（本社：東京都目黒区、社長：クリストフ・プレヴォ）は7月17日（火）、DS Automobilesのフラッグシップであり初のSUVとなるDS 7 CROSSBACKを発表し、全国のDS STORE、DS SALON、DS URBAN TOKYOにて販売を開始いたします。

DS 7 CROSSBACKは今後続々と登場するDSブランドの未来を象徴するモデルです。フランスならではのデザイン性と装飾技法を取り入れた独創的な内外装に、先進のテクノロジーを融合させた最新のSUVとなります。スタイリング、ドライビング、そして先進運転支援機能や各種装備において新たな価値と体験を提案しパリ発信のラグジュアリーブランドとしての矜持を自動車に持ち込んだフラッグシップです。

DS 7 CROSSBACKの発売にあたり、DS Automobiles CEOのイヴ・ボヌフォンは以下のように語っています。  
“DS 7 CROSSBACKはDS Automobilesの第二幕を高らかに告げる存在です。極めて洗練され、同時に最先端技術を備えたグローバルなSUVとして、フランスならではの卓越した素材とクラフツマンシップ、そしてイノベーションなテクノロジーが一体となっています。その先進装備は、別次元のドライビングの快適性とパフォーマンスを提供します”

このようにDS 7 CROSSBACKはDSブランドのビジョンとフィロソフィーを象徴する内容を備えています。

## フレンチラグジュアリーを五感で体現するデザイン

フロントセクションはブランドをシンボリックに象徴するDSウィンググリルがより立体的にデザインされ、そこからパヴェのセッティングが施された宝石のように輝くLEDヘッドライトユニットが左右に伸びて大胆かつ繊細な表情を形作っています。フロントフェンダーは大径20インチホイールを包む力強い面を構成し、その盛り上がりはボディーサイドに彫刻的な陰影をつけつつウェストラインに繋がります。その勢いを受け止めるリアランプはコンセプトカーDS E-TENSEのクリエイションである斜め格子模様をモチーフに3Dエフェクトを与える独創的デザインとなっています。



インテリアはDSブランドのコンセプト“SPIRIT OF AVANT-GARDE”を具現化したという点において見どころの一つです。インテリアで目指したのはオートクチュールを連想させるような細部にわたるパリらしいこだわりの跳えと最新テクノロジーの融合によるフランスならではの新しいラグジュアリーの表現。クル・ド・パリと称される本来高級機械式腕時計の文字盤加工として用いられたギョシェ彫り模様をヒントにセンターコンソールのトグルスイッチ枠など随所に取り入れられています。

また、ナッパレザー仕様の場合はシートのみならずダッシュボードやドアトリム部にパールトップステッチと呼ばれる小さな真珠が並んだような繊細なステッチが施され、エレガンスを表現しています。インストルパネルのインフォデジタルインストルメントパネルには12.3インチ液晶スクリーンを使用し、パーソナライズされたメーターなどの走行情報とDSナイトビジョンの映像を表示させます。ナビゲーションや各種セッティングを司るセンターコンソール上の8インチHDスクリーンは、Apple CarPlay™、Android Auto™に対応しています。





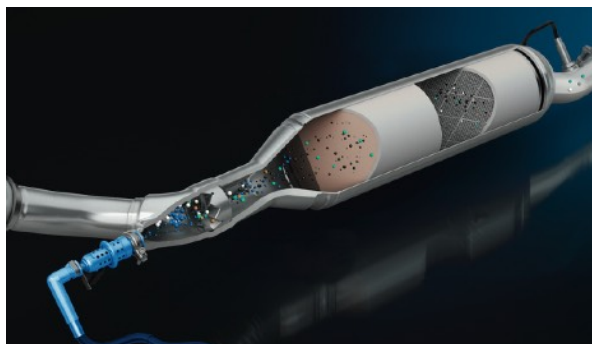
このデジタル化を押し進めたダッシュボード中央には、クラフツマンシップ溢れるB.R.Mのアナログクロックがエンジン始動とともに180度回転して現れる演出を加えました。また、サウンドシステムはフランスのハイエンドオーディオブランド、FOCAL社と提携し開発した専用品です。なお、シンプルな美を実現すべく、パワーウィンドウスイッチ類はドアから排除し、センターコンソールに集中させています。



### ダイナミズムと高効率を両立させた先進のパワートレイン

パワートレインはディーゼルとガソリンの2種類からチョイスいただけます。

ディーゼルエンジンはDS 4とDS 5に2016年後半の導入以来、定評ある2.0リッター4気筒クリーンディーゼルBlueHDi 180です。ガソリンエンジンは新開発となる1.6リッター4気筒ターボ、ピュアテック225。DS 3 PERFORMANCEに搭載した208psバージョンをさらに進化させ、エキゾーストバルブにも可変タイミング機構を採り入れるとともにフリクションのさらなる低減と過給圧安定のため排気ウェイトゲートバルブを電動化いたしました。また、ガソリンエンジンでも微粒子フィルタを備え、世界でもっとも厳しい基準の一つ、欧州排気ガス浄化基準6.2をクリアしています。ベーシックグレードのSo Chicにはディーゼルエンジン、上級グレードのGrand Chicはディーゼル、ガソリンエンジン双方を設定しています。



トランスミッションはPSAグループで初となる8速オートマチックEAT8。日本のアイシンAWとの共同開発によるこれは、これまで以上の低速域でのスムーズさとスポーツモードでのリニアなレスポンスを実現しています。オイルポンプを小型化するとともに配置を工夫することで6速バージョンからギアを2つ追加したにもかかわらずケース自体の全長は同等に抑えられ、容積を小さくすると同時に樹脂やアルミへの素材変更により軽量化をも果たしています。またアイドルリングストップのマネージメントも6速比で向上させ、走行中でもアクセルオフ時のクラッチを切るフリーホイール制御を行うエコモードを新たに備えるなど、パワートレインの効率化でも最先端のものとなっています。

### Cセグメント・プレミアムSUVをリードする運転支援テクノロジー

芸術性とテクノロジーの融合を目指すDS 7 CROSSBACKは、新時代のドライビングエクスペリエンスを提供すべく、運転支援、快適性、安全性などの領域でセグメントをリードする最新テクノロジー搭載されています。

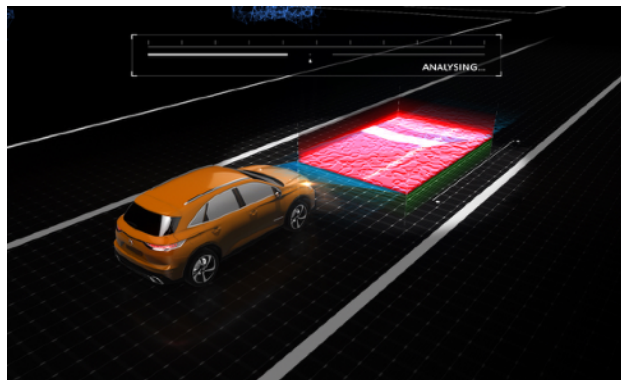
### DS コネクテッドパイロット：前車の完全停止からアクセル操作無しで追従

DSブランドの未来に向けての第一歩です。高速道路における同一車線内走行を想定した運転支援機能で、マルチファンクションカメラとミリ波レーダーにより前車との車間距離を保ちながら車線内の任意の位置をキープすることができます。前車が完全停止したのち3秒以内に再発進すればアクセル操作無しで追従します。高速道路での渋滞にも対応しています。※全車標準装備



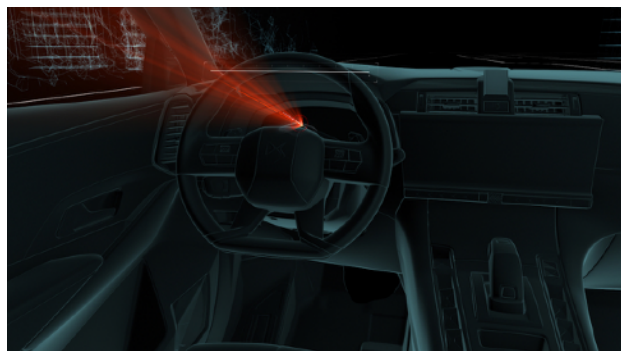
### DS アクティブスキャンサスペンション：路面状況をセンシングしサスペンションを制御

新世代のDSサスペンションの姿がここに 있습니다。このシステムはマルチファンクションカメラが車両前方5~25mの範囲の路面状況を常時高速スキャンして路面の凹凸を検知します。このフィードフォワード制御による四輪のショックアブソーバーの減衰力の最適化とリアマルチリンクサスペンションが相まって、浮遊したまま移動するかのような新世代のDSならではの快適な乗り心地を実現します。この機能はドライブモードで「コンフォート」を選択すると作動します。CセグメントSUV初の装備となります。※全車標準装備



### DS ドライバーアテンションモニタリング：DS 7 CROSSBACKがドライバーに休憩を促します

DS 7 CROSSBACKはドライバーの注意力低下や疲労を自ら検知します。ステアリングコラム上部にドライバーに向けて設置した赤外線カメラがドライバーの視線や顔の動きを常にセンシング。わき見や居眠り、疲労を検知することでドライバーに警告や休憩を促します。※Grand Chicに標準装備



### DS ナイトビジョン：赤外線カメラで夜間の視界をサポート

DS 7 CROSSBACKは夜間や暗闇での視界補助を行います。夜間走行で前方を赤外線カメラ監視し、その映像をインストルメントパネルに投影します。映像はグレースケールで表示され、前方に人物や動物の存在を認識すると対象物を黄色でハイライトし、さらにそれらが車両の進路と交錯する可能性があるとDS 7 CROSSBACKが判断した場合は赤色でハイライトしドライバーに注意喚起をします。※Grand Chicにオプション装備





#### DS アクティブLEDビジョン：DSのヘリテージであるインテリジェントなヘッドライト

かつてのDSが当時として画期的なステアリング連動ヘッドライトを装備していたように、DS 7 CROSSBACKもまたインテリジェントなヘッドライトを備えています。左右3個ずつ内蔵されたLEDヘッドライトユニットを細かく制御して夜間の最適な視界を提供します。停車から市街地、郊外、高速道路と速度域に応じた4つのモード、ワイパー作動に連動した悪天候モード、さらに対向車や先行車を検知して自動的にロービームに切り替えるインテリジェントハイビームモードの合計6つの配光モードを自動制御します。また、このLEDモジュールは、キーを解錠した瞬間、180°回転しパープルの光を放ちながらオーナーを迎えます。※So Chicにパッケージオプション装備、Grand Chicに標準装備



#### トラフィックサインインフォメーション：自ら制限速度と進入禁止を認識

DS 7 CROSSBACKが制限速度および進入禁止を認識します。これらに関する道路標識をマルチファンクションカメラが読み取り、インストルメントパネルに表示。制限速度はドライバーが任意でクルーズコントロールまたはスピードリミッターに連動させることが可能です。※全車標準装備

#### DSセンソリアルドライブ：4つのドライビングフィーリングをお好きなままに

ドライブモードは4パターンを用意。あらゆる状況でバランスの取れたノーマル、エンジンサウンドをスピーカーで増幅させるとともにダイナミックな走りを楽しめエキサイティングなスポーツ、燃費性能を重視したエコ、そしてDS アクティブスキャンサスペンションでまったく新しいDS Automobilesならではのライドフィールを実現したコンフォートから選択できます。※全車標準装備

#### マルチポイントランバーサポート：エアカプセルでドライブ中の身体をサポート

##### ヒーター&ベンチレーション：長時間ドライブで万全のアメニティ

DSの伝統ともいえるシートの快適性を現代のテクノロジーで実現しています。フロントシートバックには8個のエアカプセルが内蔵されており、これらを膨張収縮させて乗員の背中から腰にかけての緊張をほぐします。5つのプリセットされたパターンと強弱を好みで選択可能。また、座面部はヒーター、背面にはベンチレーション機能を備えます。これら装備により、長時間ドライブをいっそう快適に楽しんでいただけるようになります。※Grand Chicに標準装備

### ワイヤレスモバイルチャージャー：スマートフォンの充電はワイヤレスで

車内でのスマートフォンなどのデジタルデバイスの充電をワイヤレス化いたしました。USBケーブルでの接続を必要としないワイヤレス給電の国際共通規格 Qi（チー）を採用。充電スポットはセンターコンソール部分にあり、対応するスマートフォンを置くだけで充電が可能です。※So Chicにパッケージオプション装備、Grand Chicに標準装備



### B.R.M アナログクロック：匠の技、サヴォア・フェールをクルマ文化に

エンジンオンと同時にダッシュボード上に現れる B.R.M のアナログクロック。センターコンソールのクル・ド・パリの文様や操作ダイヤルに埋め込まれたクリスタルガラスに呼応するようなこれは、パリが生んだ匠の技、サヴォア・フェールのタッチを自動車のインテリアに取り入れる試みです。※Grand Chicに標準装備



### FOCAL Electra® HiFi 14スピーカー：耳から体験するフレンチラグジュアリーを

DS 7 CROSSBACKは聴覚も含めた五感でフレンチラグジュアリーを具現化しています。フランスが誇るハイエンドオーディオブランド、FOCAL®（フォカル）が DS 7 CROSSBACKのために専用にスピーカーシステムを設計。FOCAL Electra®と名付けられたこれは、サブウーファーを含む全14個のユニットからなるHiFiオーディオシステムで、室内を臨場感溢れるクオリティの高いサウンドで包みます。※Grand Chicに標準装備



## “光の都”パリへのオマージュと伝統技法にインスパイアされたインテリア

インテリアはDSブランドの生誕地であるパリの各所からインスピレーションを得た3つのバリエーションを用意しました。いずれもフレンチブランドならではの創造できた個性溢れるテイストとなっています。

### オペラ：パリを象徴する記念碑的建造物の匠の技と気品を備えた最上級仕様

オプションとなるオペラには、歴代DS最上級グレードに採用されてきた独創のウォッチブレスレットをモチーフとしたパーフォレーテッド加工のナッパレザーシートに加え、アーティスティックにあえて斑に染めたパティエヌ加工のようなアートフィニッシュレザーをダッシュボードに採用。これらレザーは、真珠の粒のように極小のステッチだけを表面に残す、フランス伝統工芸のパールトップステッチでまとめました。B.R.M製アナログクロックが配されたダッシュボードに繋がるセンターコンソールのクローム部分には腕時計の文字盤に見られる伝統的装飾技法のクル・ド・パリ加工を施し、一部操作ダイヤルにカットされたクリスタルガラスを用いるなど、静的質感とスタイルに極限までこだわっています。ネーミングの由来は豪華絢爛を誇るオペラ座歌劇場。ナポレオン3世による第二帝政を称える記念碑的建造物としてシャルル・ガルニエが設計したパリを象徴するランドマークです。ネオバロック様式の絢爛たる装飾に見られる芸術性とアルチザン（匠の技）へのオマージュが、DS 7 CROSSBACKの華やかかつ気品ある意匠や吟味されたマテリアルに込められています。※Grand Chicにパッケージオプション設定



### リヴォリ：フランスのモダニズムを余すことなく表現したレザー仕様

リヴォリには、シートにブラックレザーを、ダッシュボードやドアトリムには滑らかな質感を持つナッパレザーをあしらい、そこに斜めに交差する格子模様のステッチを施しました。DSブランドのアイデンティティと先進性を表現する斜めのラインを大胆に使い、新しい時代のためのフレンチラグジュアリーを表現。ダッシュボード中央にB.R.M製アナログクロックを配し、センターコンソールのクローム部分には腕時計の文字盤に見られる伝統的装飾技法のクル・ド・パリ加工を施すなど、豊かな表情を見せてくれます。ネーミングの由来となるリヴォリ通り（Rue de Rivoli）はマレ地区を起点にルーブルやチュイルリー庭園の北側に沿ってコンコルド広場へと至る大通りのこと。アーケードに見られるアーチ状の美しい外観が特徴です。パリのラグ





ジュアリー&ハイファッションの発信地とDSブランドのイメージを重ねました。※Grand Chicに標準設定

## バスティーユ：革命の原点の名前を冠したファブリック仕様

バスティーユでは、独特なブロンズ色を織り交ぜたニュアンスあるファブリックシートに、同じくブロンズをモチーフとしたテップレザのダッシュボード&ドアトリムをコーディネートしています。ネーミングの源泉となったバスティーユ広場（Place de la Bastille）は1789年7月14日、パリ市民がアンシャンレジームに終止符を打つために行動を起こした場所に他ならず、まさに革命の原点、近代フランス文化の起点として記憶されている場所です。“SPIRIT OF AVANT-GARDE”を標榜するDSのフラッグシップ、DS 7 CROSSBACKのエントリーグレードのネーミングにDSブランドの想いを込めました。※So Chicに標準設定



グレード	内装	主要装備
Grand Chic (グランシック)	OPERA (オペラ) ※オプション	20インチアロイホイール、DSアクティブLEDビジョン、ブリリアントブラックグリル、フロント&リアバンパーサテンクロームストリップ、フロントガラスヒーター、フロントドアエンブレム、ラミネートサイドガラス、ハンズフリー電動テールゲート、DSドライバーアテンションモニタリング、電動レザーシート（リアバックレスト含む）、フロントマルチポイントランバーサポート&ヒーター&座面奥行調整、リアセンターアームレスト、フォカルHiFiスピーカー、B.R.Mアナログクロック、アルミペダル、アンビエンスランプ、ステップガード、後席用エアコンコントロールパネル、リアサイドエアバッグ、スマートフォンワイヤレスチャージャー
	RIVOLI (リヴォリ)	
So Chic (ソーシック)	BASTILLE (バスティーユ)	18インチアロイホイール、キセノンヘッドライト、DSアクティブスキャンサスペンション、DSコネクテッドパイロット、デジタルインストルメントパネル、8インチタッチスクリーン、ナビゲーション&ETC2.0、6エアバッグ、バックカメラ、DSセンソリアルドライブ、2ゾーンオートエアコン、LEDシーリングランプ

## グレード構成と装備

グレード	パワーユニット	トランスミッション	車両本体価格（税込）
DS 7 CROSSBACK Grand Chic	1997cc 直列4気筒ディーゼルターボ 130kW (177ps) / 3,750rpm 400Nm / 2,000rpm	EAT8 (8速AT)	¥5,620,000
	1598cc 直列4気筒ガソリンターボ 165kW (225ps) / 5,500rpm 300Nm / 1,900rpm		¥5,420,000
DS 7 CROSSBACK So Chic	1997cc 直列4気筒ディーゼルターボ 130kW (177ps) / 3,750rpm 400Nm / 2,000rpm		¥4,690,000

車両およびオプション価格（税込）

So Chicパッケージオプション ￥300,000

DS アクティブLEDビジョン、グリップコントロール、M+Sタイヤ、ハンズフリー電動テールゲート、フロントシートヒーター、フロントガラスヒーター、スマートフォンワイヤレスチャージャー

Grand Chic インスピレーション「オペラ」 ￥300,000

Grand Chic パノラミックサンルーフ ￥180,000

Grand Chic ナイトビジョン（パノラミックサンルーフ含む） ￥480,000

カラーバリエーション

メタリック（￥70,200）



オル・ピザンタン



グリ・アルタンス



ノアール・ベルラネラ



ブルー・アンクル



ブラン・アンドラディート

パール（￥91,800）



ブラン・ナクレ



ルージュ・アルティメット



ブラン・バンキーズ

ソリッド（￥0 ※受注生産）

※写真はすべて欧州仕様車です。

※Android Autoは、米国およびその他の国で登録されたGoogle Inc.の商標です。Apple CarPlay は、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

DS Press Contact

<http://dspress.citroen.jp/>

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

広報室 森 亨 横田玲子 吉村翔太

TEL：03-6412-7362

publicity@dsautomobiles.jp

報道関係以外のお問い合わせ

DSコール TEL：0120-92-6813

DS Automobilesについて

DS Automobilesの目指すところは伝統のクルマが身にまとうアヴァンギャルド、前衛の精神「SPIRIT OF AVANT-GARDE」を受け継ぎ、フレンチブランドだけが成しえる「ラグジュアリー」をキーワードとしたフランスの自動車文化を復活させることです。ブランドの源泉となったDSは1955年の発表以来、今もなお20世紀のフランス自動車産業を最も象徴するクルマとして人々に親しまれています。ビジネスでの成功はもちろん、シャルル・ド・ゴール大統領をはじめ多くの政治家や著名人、セレブリティらから愛され、また映画シーンでの起用やスポーツシーンでの活躍などDSはフランスの人々の生活に彩りを添え、フランス流のスタイルを全世界にアピールしています。DS Automobilesは、この伝統をバックグラウンドに2014年6月1



DS AUTOMOBILES

SPIRIT OF  
AVANT-GARDE

## PRESS RELEASE

2018年7月17日

日にシトロエンから独立し、立ち上げられました。DSブランドは、ひときわスタイリッシュなデザインやテクノロジー、ニーズに合わせてダイナミックに変化する快適性とディテールや素材にこだわったプロダクトを提案していきます。